

# 平成19年度決算概要

平成20年5月8日



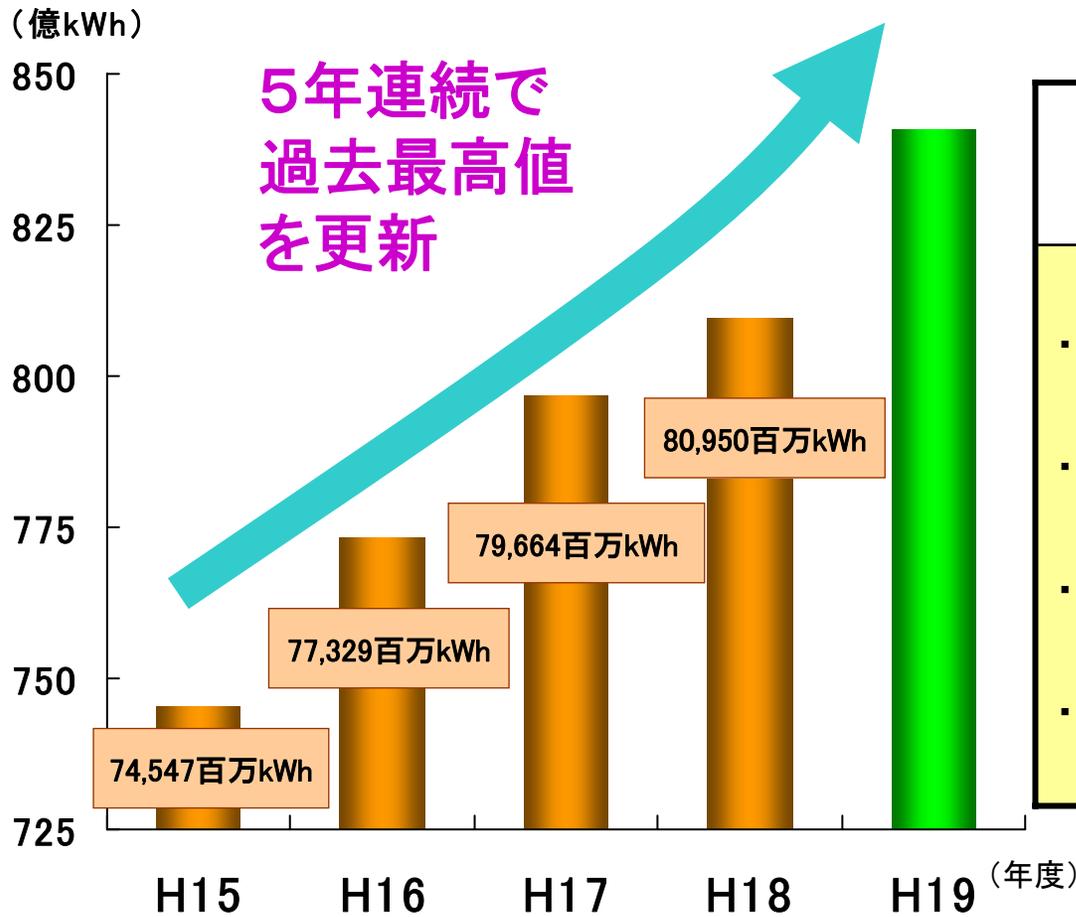
東北電力株式会社

# 目 次

1. 販売電力量の推移と増加要因
2. 販売電力量の内訳
3. 売上高, 営業利益
4. 経常利益, 当期純利益
5. 潜在的な利益水準
6. 平成20年度の見通し

# 1. 販売電力量の推移と増加要因

販売電力量 840億7,200万kWh  
前年比 31億2,200万kWh増 (+ 3.9%)



## 前年比の主な要因

- |             |         |
|-------------|---------|
| ・稼働水準, 設備増加 | +10億kWh |
| ・自家発からの戻り需要 | +8億kWh  |
| ・気候影響       | +8億kWh  |
| ・オール電化      | +5億kWh  |

## 2. 販売電力量の内訳

### <平成19年度販売電力量の内訳>

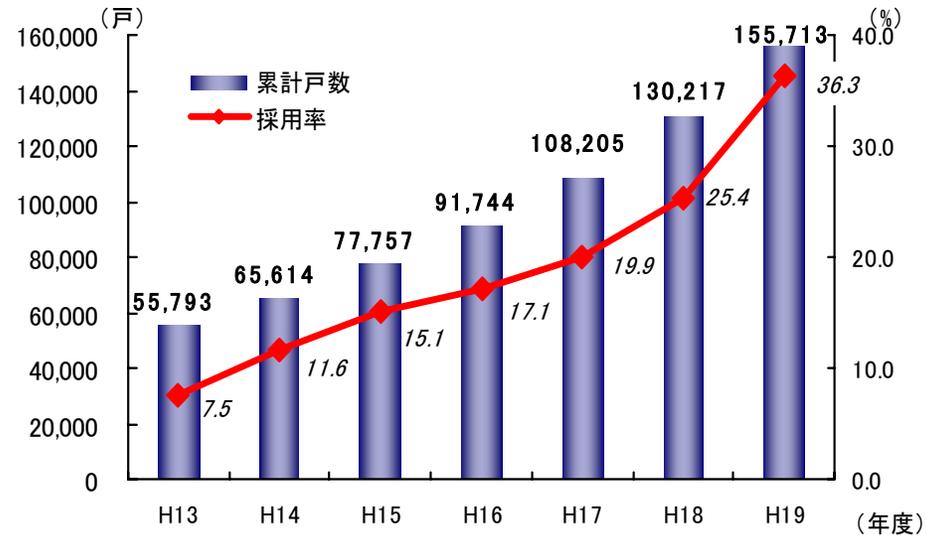
(単位:百万kWh)

区分		19年度実績 (A)	18年度実績 (B)	前年比 (A/B)
特定規模以外	電灯	25,073	24,291	103.2%
	電力	4,346	4,302	101.0%
	小計	29,419	28,593	102.9%
特定規模需要		54,653	52,357	104.4%
合計		84,072	80,950	103.9%

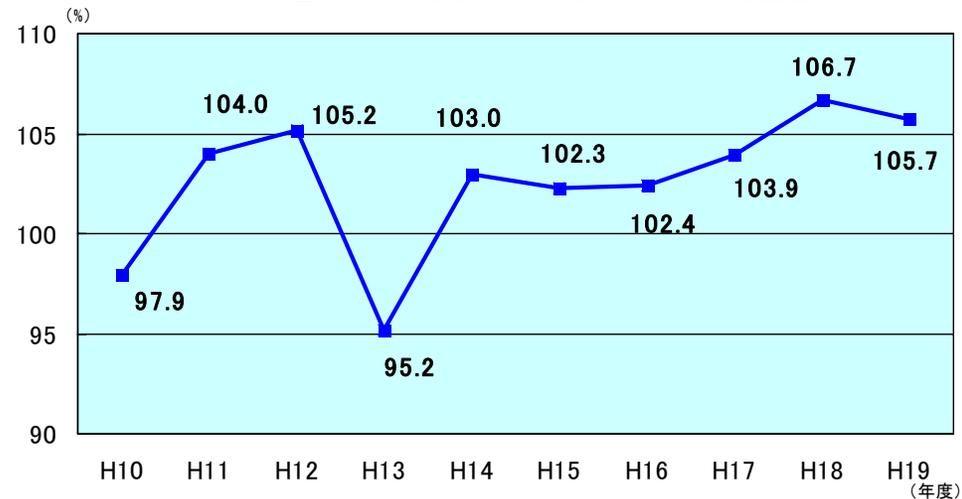
[再掲]

大口電力	28,809	27,256	105.7%
------	--------	--------	--------

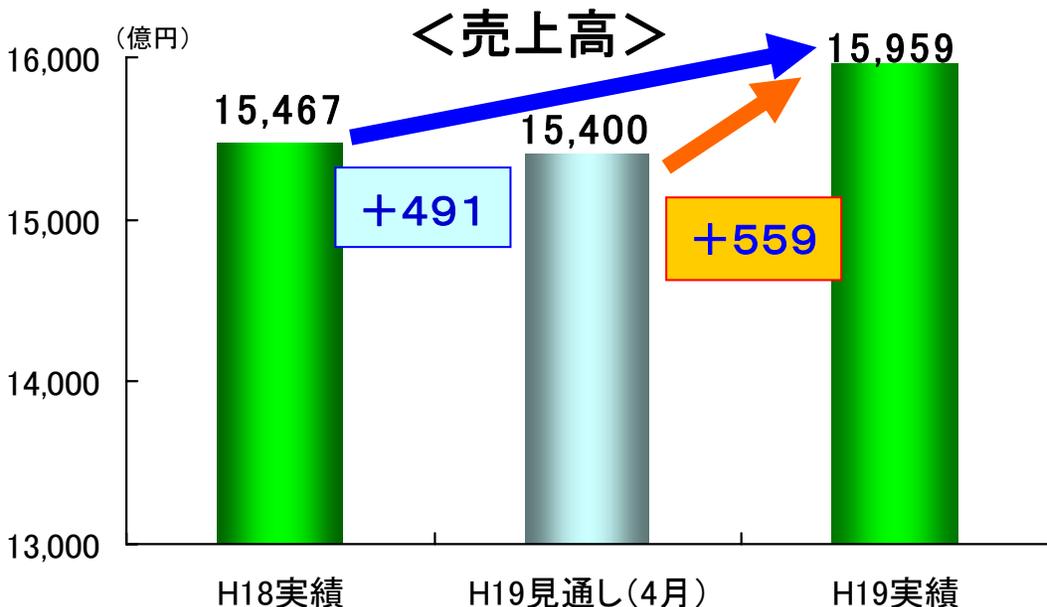
### <オール電化累計戸数と新築時採用率の推移>



### <大口電力(年度計)対前年比の推移>



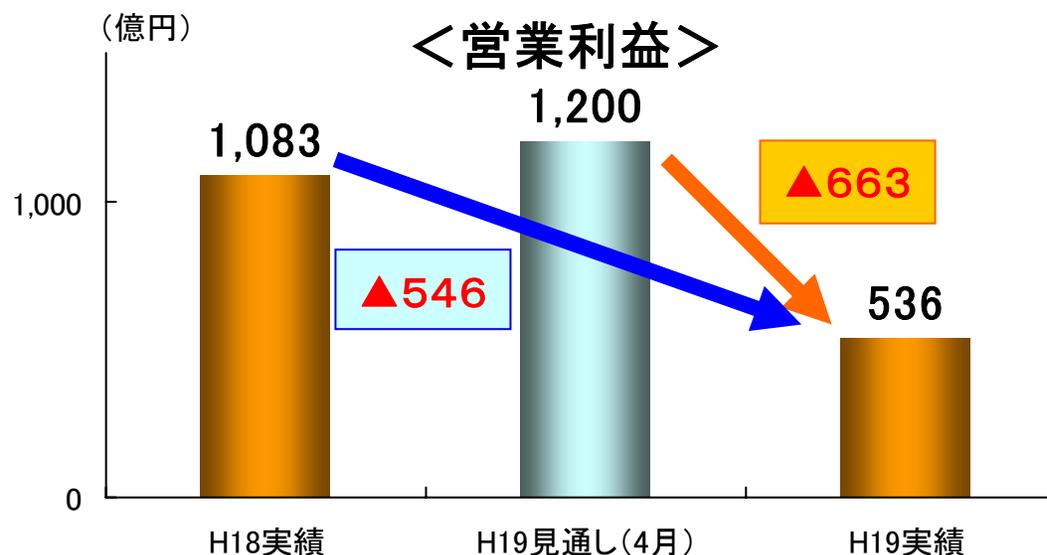
### 3. 売上高, 営業利益



売上高 15,959億円  
 前年比 +491億円  
 (+3.2%)

主な要因

- ・電灯電力料 +378億円
- ・地帯間販売電力料 +29億円

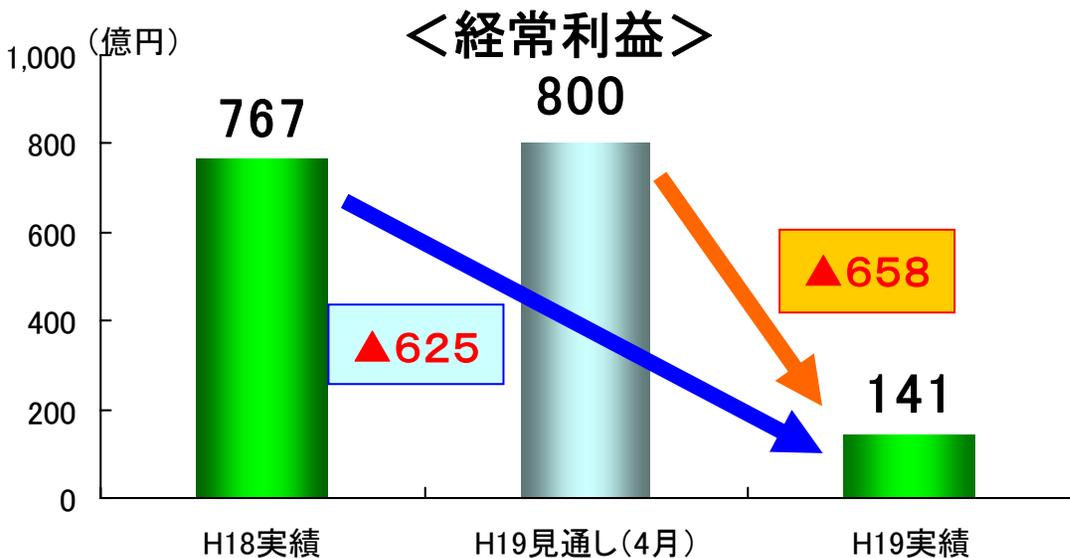


営業利益 536億円  
 前年比 ▲546億円  
 (▲50.5%)

主な要因

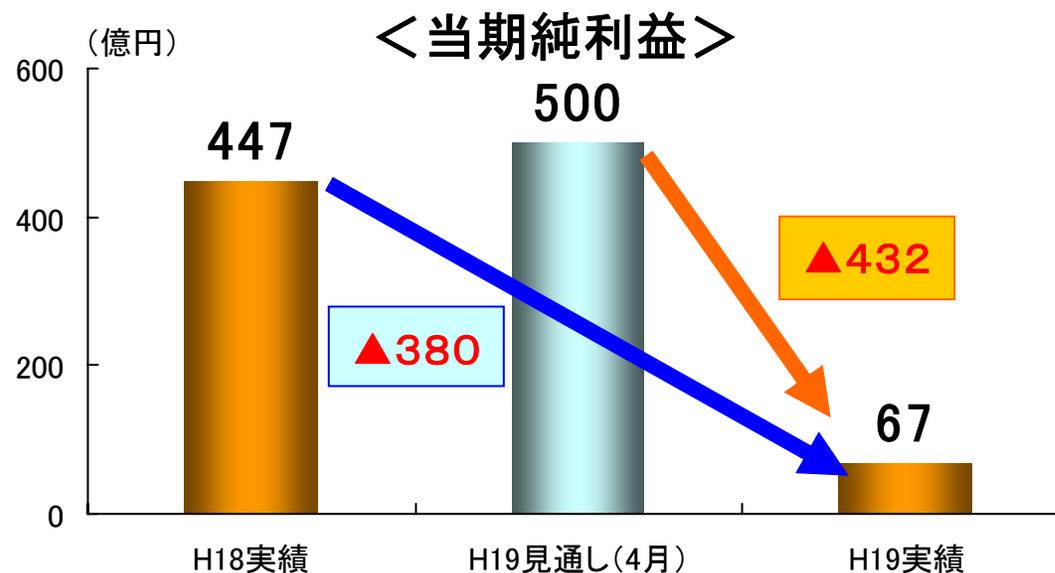
- ・売上高 +491億円
- ・燃料費 ▲615億円
- ・修繕費 ▲317億円

# 4. 経常利益, 当期純利益



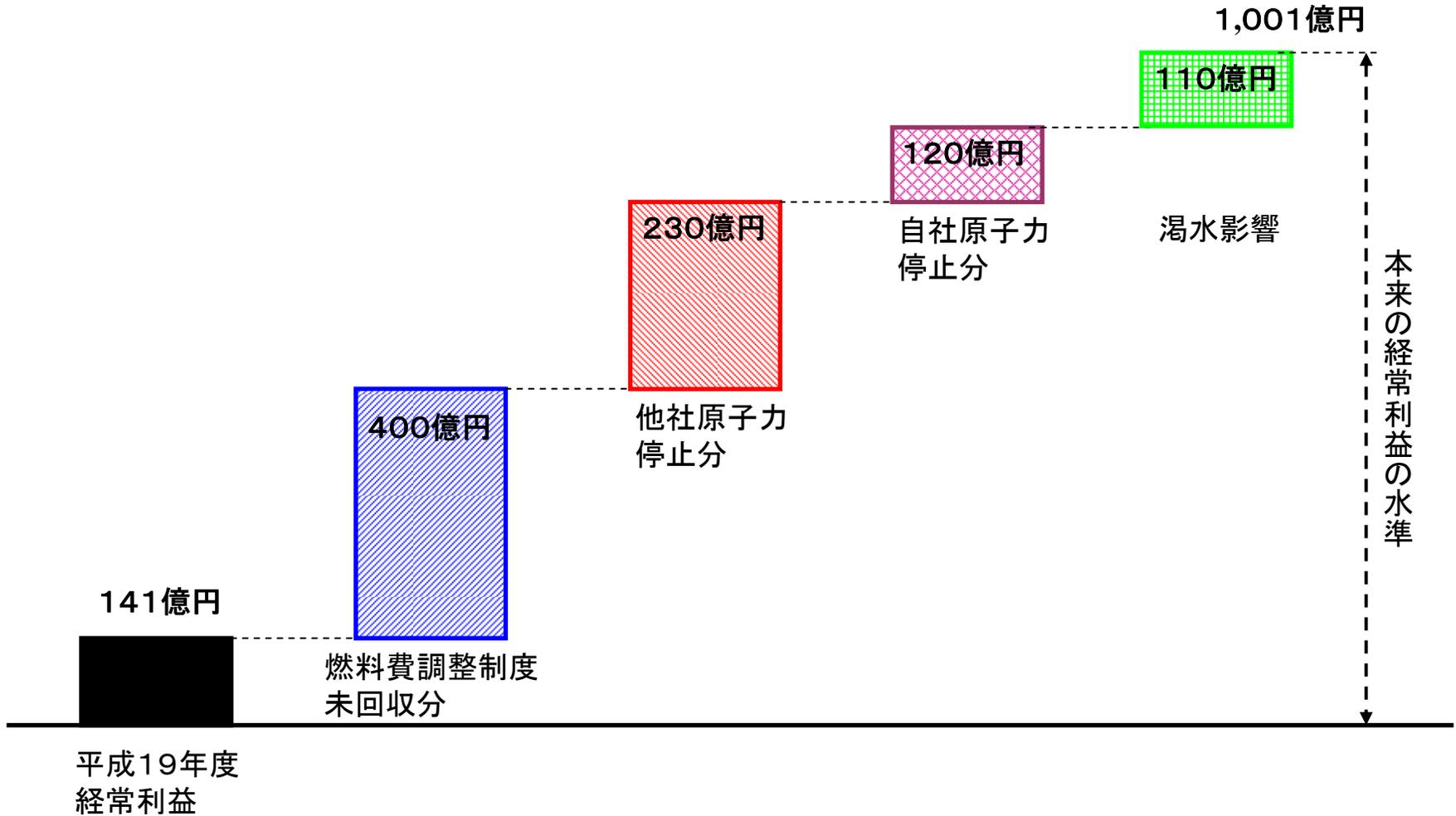
経常利益 141億円  
 前年比 ▲625億円  
 (▲81.5%)

＜前年比＞  
 濁水準備金 取崩益 +104億円  
 特別損失 ▲57億円  
 法人税等 +198億円



当期純利益 67億円  
 前年比 ▲380億円  
 (▲84.9%)

# 5. 潜在的な利益水準



## 6. 平成20年度の見通し

販売電力量 841億kWh (+0.1%)

(単位:億円)

	平成20年度見通し (A)	平成19年度実績 (B)	増 減 (A) - (B)	前年比 (A) / (B)
売上高	16,700	15,959	740	104.6 %
営業利益	550	536	13	102.5 %
経常利益	150	141	8	105.7 %
当期純利益	80	67	12	118.1 %

当資料は、東北電力の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。当資料に掲載されております予測数字等は、東北電力の将来に関する見通し及び計画に基づく将来予測であります。従って、これらの業績見通しのみにより全面的に依拠する事はお控え下さいますようお願いいたします。これらの将来予測には、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因が含まれており、その要因によって東北電力の実際の成果や業績、実績などは、記載の見通しとは大きく異なることが有り得ます。東北電力では、投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

**お問い合わせ：東北電力(株) 経理部IRグループ**